

平成 12 年度石川県保育士試験問題

保 育 原 理 (その 1)

(問 1 から問 6 までは、(その 2) の解答欄に記入すること。)

1 次の文の に該当することばを記入しなさい。(保育所保育指針より)

- (1) 子どもは豊かに伸びていく、 ① をそのうちに秘めている。その子どもが ② を最もよく生き、望ましい ③ をつくり出す力の基礎を培うことが ④ である。
- (2) 保育においては、保育士の ⑤ が子どもに大きな影響を与える。したがって、保育士は常に ⑥ などを通して、自ら、 ⑦ と ⑧ の向上に努める必要がある。
- また ⑨ に裏付けられた知性と技術を備え、豊かな ⑩ と愛情を持って、一人一人の子どもに関わらなければならない。

2 次の文の に該当する人名を記入しなさい。

- (1) フランスの近代教育の思想家 ① は当時の文明社会の退廃を批判して「自然にかえれ」と訴え「エミール」によって教育の理想として自然人を提示した。
- (2) ② は「育ての心」や「幼稚園真諦」などの多くの書物によって今日の保育に多くの示唆を与えている。
- (3) 理想的社会の実現をめざした ③ が、自分の経営する紡績工場に開設したのが「性格形成学院」である。
- (4) ④ は、イタリアにおける最初の女性医学博士であり、知恵遅れの子どもの教育で大きな成果をあげたあと、ローマに「子どもの家」を創設し、幼児保育の実践的研究を進めた。
- (5) ⑤ は、「幼稚園」と呼ばれる保育施設を創設し、それが世界各国の幼稚園の原形となった。

3 次の(1)~(10)のような発達の特徴に最も該当する年齢を数字で記入しなさい。

- | | | | |
|----------------|----------|-----------------|----------|
| (1) 言葉の発生 | (①) 歳児 | (6) 集団生活への適応の初歩 | (⑥) 歳児 |
| (2) 基本的生活習慣の形成 | (②) 歳児 | (7) 自主・協調の態度 | (⑦) 歳児 |
| (3) 自立・自信の態度 | (③) 歳児 | (8) 意欲的活動 | (⑧) 歳児 |
| (4) 表現活動の芽生え | (④) 歳児 | (9) 自立の態度 | (⑨) 歳児 |
| (5) 成就のよるこびの体験 | (⑤) 歳児 | (10) 生活範囲の拡大 | (⑩) 歳児 |

4 次の(1)、(2)に該当する児童福祉施設を記入しなさい。

(1) 養育環境に問題がある児童の施設

①

②

③

(2) 情緒・行動面に問題のある児童の施設

④

⑤

受験番号

平成 12 年度石川県保育士試験問題

保 育 原 理 (その 2)

5 次の文の に該当することばを記入しなさい。(保育所保育指針より)

保育の環境には、保育士や子どもなどの ①、施設や遊具などの ②、さらには、 ③ の事象などがある。そして、 ④、 ⑤、 ⑥ が相互に関連し合っ、子どもに一つの ⑦ をつくり出す。こうした環境により、子どもの ⑧ が安定し、 ⑨ が豊かなものとなるように計画的に環境を構成し、 ⑩ して保育をすることが大切である。

6 次の文は (ア) 保育計画と (イ) 指導計画のいずれかについて述べたものである。() に該当する記号を選びなさい。

- (1) 保育所における保育内容についての全体計画である。 (①)
- (2) 各年齢ごとにひとつ作成することを原則とする。 (②)
- (3) 最も長いものでも 1 年間のものであって、2 年以上にまたがるものを考えない。 (③)
- (4) 1 保育所にひとつ作成される。 (④)
- (5) 具体的、実践的計画であるから、各園、各クラスの現状に即したものでなければならない。 (⑤)

[解 答 欄]

1	①	②	③	④	⑤
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
2	①	②	③	④	⑤
3	①	②	③	④	⑤
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
4	①	②	③	④	⑤
5	①	②	③	④	⑤
	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
6	①	②	③	④	⑤

受験番号

--

平成 12 年度石川県保育士試験問題

保 育 原 理 (その 3)

7 「子どもの最善の利益を考慮した保育」を具体的にどう実践していけばよいか述べなさい。

8 次の保育形態について説明しなさい。

- (1) 自由保育
- (2) 設定保育
- (3) 縦割り保育
- (4) 解体保育
- (5) 統合保育

9 「保育の評価」について保育所保育指針の考え方をふまえて述べなさい。

10 「保育所における子育て支援」について述べなさい。

受験番号